

一般社団法人 日本箱庭療法学会 第39回大会のご案内

大会テーマ

「箱庭と植物・動物の共生」

一般社団法人日本箱庭療法学会 理事長 桑原 知子

早春の候、日本箱庭療法学会の会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、日本箱庭療法学会第39回大会を2026年10月31日(土)・11月1日(日)に、京都大学およびZoomによるハイブリッド形式で開催する運びとなりました。今大会は、学会理事会の主催による大会となります。

本大会では「箱庭と植物・動物の共生」というテーマを掲げました。植物も動物も、箱庭のなかで非常によく用いられる、表現において重要な役割を担うアイテムたちです。それらが砂箱の空間のなかでどのように関連し合い、イメージを紡ぎ、一つの世界を織りなしているのかを、生態学における「共生」という視点を補助線とすることで、改めて見つめ直したいと思います。

大会初日のシンポジウムでは、京都大学名誉教授であり、長年にわたり屋久島などのフィールドで植物と動物の相互関係を研究してこられた湯本貴和先生をお招きいたします。先生は、生態学の第一人者として、異なる種が互いに影響し合いながら生きる「共生」の仕組みを解き明かしてこられました。当日は、「共生とはなにか？—植物と動物との相互関係の研究から」というタイトルでご講演いただきます。

このご講演を受け、指定討論者として当学会の河合俊雄理事と岩宮恵子理事が加わり、臨床的な観点からさらに議論を深めていただきます。生態学の知見と心理臨床の視点が響き合い、箱庭療法におけるイメージの生成や変容のプロセスを捉え直す、貴重な対話の場となることを期待しております。

あわせて、初日の午前中には、12名の講師によるワークショップが開催されます。多彩なテーマから、箱庭療法をはじめとしたイメージの心理療法について理解を深める、実り豊かな研鑽の場になることと思います。各コースの詳細は、別紙「ワークショップのご案内」をご参照ください。

会場となる京都大学は、本学会にとってゆかりの深い場所でもあります。ハイブリッド形式での開催を通じ、秋深まる京都の会場に集う皆様、またオンラインを通じて参加される皆様と一堂に会し、活発な議論を共有できる機会となりますことを切に願っております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

1. 大会日程・概要

- ◆ 会 期 2026年10月31日（土）・11月1日（日）
- ◆ 会 場 オンサイト：京都大学 百周年時計台記念館、吉田南総合館北棟
（京都府京都市左京区）
オンライン：Zoom

※ 講師、事例提供者、研究発表者、司会・指定討論者はオンサイト参加を原則とします。

第1日 10月31日(土)

9:00	9:30	12:00	13:30	16:30	16:45	17:45
受付	ワークショップ	休憩	シンポジウム	休憩	会員 総会	
		理事会				

第2日 11月1日(日)

9:00	9:30	11:30	12:45	14:45	15:00	17:00
受付	研究発表 A	休憩	研究発表 B	休憩	研究発表 C	
		司会者・ 指定討論者 打ち合わせ				

- ◆ ワークショップ 12 コース（同封の「ワークショップのご案内」をご参照ください）
- ◆ 公開シンポジウム
 テーマ 「共生とはなにか？—植物と動物との相互関係の研究から」
 基調講演 湯本 貴和 （日本モンキーセンター）
 指定討論 河合 俊雄 （京都こころ研究所）
 岩宮 恵子 （島根大学臨床心理相談室／にしきまちオフィス）
- ◆ 会員総会 オンサイトのみでの開催となります。
- ◆ 研究発表 事例研究 2 時間、基礎研究 1 時間とし、形式はすべて口頭発表とします。

2. 参加申し込み・参加費

【参加資格】

原則として、一般社団法人日本箱庭療法学会の正会員（以下、会員）であり、かつ2026年度年会費を納入していることが条件です。ワークショップは非会員の方もご参加いただけます（ただし、臨床心理士の有資格者、臨床心理学を学んでいる大学院生、臨床心理学およびその関連領域で実践的な仕事に従事されている方で、心理臨床事例に関する守秘義務を守れる方に限ります）。また、公開シンポジウムは、一般の方にもご参加いただけます。

【参加申し込み手続き】

- 1) 学会ホームページまたは、右記QRコードの参加登録システムよりお申し込みください。申し込みが完了しましたら、新規登録完了通知メールが自動配信されます。メールが届かない場合は、大会準備委員会（hakoniwa39th@a-youme.jp）までお問い合わせください。



- 2) 参加者情報のご登録後、諸費用を**カード決済**でお支払いください。

ご登録後、別日にお支払いされる場合は自動配信メールの内容をご確認の上、入金締切日までに諸費用を**カード決済**でお支払いください。

なお、お支払いされた諸費用は、研究発表が不採用となった場合の論文掲載料、写真掲載料以外は、事情の有無に関わらず返金いたしませんので、あらかじめご了承ください。

※カードをお持ちでない場合や、ご所属先の都合等でカード決済ができない場合は、大会準備委員会（hakoniwa39th@a-youme.jp）にご相談ください。

- ◆ 迷惑メールの設定によってはメールがお届けできない場合があります。大会参加に関するご案内はすべてお申し込みのメールアドレス宛に行いますので、あらかじめ【hakoniwa39th@a-youme.jp】の【受信許可登録】またはドメイン指定受信で【a-youme.jp】を許可するように設定してください。24時間以内に自動返信メールが届かない場合は大会準備委員会までご連絡ください。
- ◆ 7月31日（金）15:00～8月3日（月）9:30はシステムメンテナンスの為、ご登録・お支払い・領収書発行の手続きができかねますこと、あらかじめご了承ください。
- ◆ 参加形態（オンライン/オンサイト）は、すべてのプログラムで必ず統一していただくようお願いいたします。
※シンポジウムをオンライン参加し、研究発表はオンサイト参加する等、参加プログラム毎に別々の形態ではご参加いただけません。

【参加区分・参加費】

	参加区分	A	B
		〔7月31日 15:00 までに お申し込みの方〕	〔8月3日 9:30 以降に お申し込みの方〕
会 員	ワークショップ参加	6,000円	7,000円
	大会参加(シンポジウム・研究発表)	8,000円	9,000円
非会員	ワークショップ参加	8,000円	9,000円
	シンポジウム	1,000円	1,000円

◆ **2026年7月31日 15:00 までは、A の参加費でのお支払いとなります。**

◆ **2026年8月3日 9:30 以降は、B の参加費でのお支払いとなります。**

【申し込み期限・資料送付】

◆ **オンサイト参加**

当日までご登録・お支払いが可能ですが、手続き完了時期により名札の受け取り方法が異なります。9月30日(水) 17:00 までにご登録・お支払いいただいた方には、参加名札・ネームホルダー(「大会参加」申し込みの方には大会論文集)を事前発送いたします(発送時にメールでお知らせします)。当日は必ず持参し、直接会場へお越してください。9月30日(水) 17:00 以降にご登録・お支払いの場合は、当日会場にて参加名札等をお渡しいたしますので、受付にお越しください。

◆ **オンライン参加**

10月15日(木) 15:00 までご登録・お支払いが可能です。ただし、9月30日(水) 17:00 以降にご登録・お支払いの場合は、大会論文集の到着が会期後となる可能性がございますこと、あらかじめご了承ください。

※ 「大会参加」以外の区分でお申し込みされた方には、大会論文集の送付はございません。

※ 「研究発表」および「ワークショップでの事例発表」を希望される方は、**2026年4月20日(月)**までに所定の手続きを完了させてください。

3. 研究発表の申し込み

研究発表に申し込む方は、以下の要領でお手続きください。なお、発表者は以下の3つの条件をすべて満たす必要があります。**入会手続きおよび年会費納入がお済みでない方は、至急、お手続きをお願いいたします。**

【発表資格】

- 1) 発表者、共同発表者ともに会員であること。
- 2) 発表者、共同発表者とも 2025 年度までに一般社団法人日本箱庭療法学会に入会手続きが完了していること。
- 3) 2026年7月31日(金)までに2026年度までの年会費を完納していること。

【発表内容・形式】

本学会では、箱庭療法に関する研究発表以外に、遊戯療法、描画、コラージュ、夢分析など、イメージを主体とした心理療法に関する研究発表も対象といたします。

なお、発表内容は、大会発表時点で未発表のものに限ります。

- 事例研究：1発表あたり討議を含めて2時間。
- 基礎研究：1発表あたり討議を含めて1時間。

【研究発表申し込み手続き】

- 1) 参加申し込みの際、研究発表申し込み欄に必要事項を入力し、**2026年4月20日(月)**までにお申し込みください。
- 2) 発表者は、発表要旨を大会論文集に掲載するため、1発表あたり論文掲載料1,000円、また、写真を掲載する場合は、1枚あたり写真掲載料500円が必要となります。他の諸費用と合わせてお支払いください。
- 3) 発表申し込み者には、折り返し論文集掲載用書式と原稿執筆要領をお送りしますので、論文集の掲載原稿を大会準備委員会までメール添付にて提出してください。締切は**2026年5月18日(月)**とさせていただきます。原稿の受領をもって、発表申し込みの受理といたします。
- 4) 研究発表の採否は、6月初旬に通知します。研究発表の採否、司会者、指定討論者は、日本箱庭療法学会第39回大会準備委員会によって決定されますので、あらかじめご了承ください。不採用の場合には、論文掲載料、写真掲載料は返金いたします。
- 5) 発表者には、8月初旬頃までに発表日程、司会者、指定討論者を通知する予定です。

【その他】

- ◆ 発表者は原則オンサイトでの参加となります。
- ◆ 発表はZoomを使用し、WEBカメラをオンにした状態で行っていただきます。
- ◆ 資料の画面共有などの操作は、原則発表者自身で行っていただきます。
- ◆ 発表に使用するパソコン等のデバイスはご持参ください。合わせて、有線LAN、Wi-Fi双方に接続できる準備をお願いいたします。
- ◆ 発表に際して使用できる映像機器は、液晶プロジェクターのみです。
- ◆ オンライン参加者への資料配布は大会準備委員会よりGoogleドライブ(ダウンロード・印刷・コピー&ペースト禁止制限のうえ、インターネット上で閲覧可能)にて行います。
※レジュメ(Word等の文字資料)がある場合は、画面共有のみでは画質や画面の大きさ等によって閲覧に支障がありますので、参加者に配布させていただきます。

学会事務局からのお願い

会員の皆様におかれましては、平素より当学会の活動にご理解をいただきありがとうございます。
学会事務局より、会員の皆様にご連絡とお知らせを申し上げます。

大会参加に先立ちまして、皆様には年会費の納入状況の確認をお願い申し上げます。会員の皆様は2026年度年会費をご納入いただくことが第39回大会の参加資格となっております。

2026年度の年会費自動引落は5月27日(水)に実施いたしますので、口座振替依頼書のご提出がまだの方は、至急事務局までご送付いただきますようお願い申し上げます。用紙がお手元がない場合は、お問い合わせください。

■口座振替未手続により、2025年度の年会費が未納の方■

2025年度の自動引落は完了しております。振込手数料をご負担の上、下記口座へご入金いただきますようお願いいたします。(年会費：9,000円/年)

振込先

三井住友銀行 備後町(びんごまち)支店 普通

口座番号：1824037

名義人：一般社団法人日本箱庭療法学会

※ご氏名の前に会員IDをつけてお振り込みください。

なお、年会費の納入状況確認につきましては、学会郵送物のタックシール(宛名ラベル)にて確認することができます。

〒541-0047

大阪府中央区淡路町1-1

箱庭太郎様(ID:A2500001)

25(0)

〈表記について〉最下段の二桁の数字は西暦年度の下二桁を表し、「25(0)」となっている場合は、2025年度までの年会費が納入済みであることを示しています。

随時データを更新するようにはしておりますが、行き違いの際はどうかご容赦ください。ご不明な点などございましたら、事務局までお知らせください。

学会事務局へのご連絡はメールにて承ります。

一般社団法人日本箱庭療法学会事務局

〒541-0047 大阪府中央区淡路町4-3-6 新元社内

E-mail: office@sandplay.jp

URL: http://www.sandplay.jp/

7. 今後の予定

- 4月20日 研究発表およびワークショップ事例発表申込締切
- 4月下旬 研究発表およびワークショップ事例発表申込者に論文集掲載用書式と原稿執筆要領送付
- 5月18日 論文集掲載原稿締切
- 6月初旬 研究発表およびワークショップ事例発表申込者に採否の通知を送付
- 7月31日 **A**参加費申込締切
- 8月初旬 発表者に発表日程、司会者、指定討論者についての通知を送付
- 8月中旬 大会プログラム（PDF）を学会HP（会員専用ページ）に掲載
「大会参加（シンポジウム・研究発表）」申し込み者（オンサイト・オンライン）に大会論文集を送付

※ 「大会参加」以外の区分でお申し込みされた方には、大会論文集の送付はございません。

一般社団法人日本箱庭療法学会 第39回大会に関するお問い合わせ・連絡先

■一般社団法人日本箱庭療法学会 第39回大会準備委員会

E-mail: hakoniwa39th@a-youme.jp

住所: 〒550-0001 大阪市西区土佐堀1丁目4番8号
日栄ビル703A あゆみコーポレーション内

*お問い合わせやご連絡はEメールでお願いいたします。